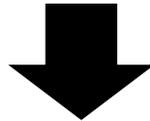


分析項目の学系別検討体制について（案）

【第2期】

- ・ 学部・研究科等の現況分析において、各分野の記述内容例を示した『学系別の教育・研究水準の評価に係る参考例(以下、「参考例」)』を策定し、評価者や法人が任意に参照できる参考情報として提供。
(法人へのアンケート結果では約7割の学部・研究科等が参照したと回答)
- ・ 一方で、評価者アンケートにおいて、各法人の実績報告書(現況調査表)の記載方法が多様で判断しづらい面があったため様式の標準化を望む意見や、法人へのアンケートにおいて、記述の自由度が高いゆえに記載内容・程度に悩んだといった意見もあった。



【第3期】

- ・ 現況調査表の記載の標準化を図るため、分析項目に応じて記載すべき内容を設定し、様式を設ける方向で検討。
- ・ 記載内容については、「参考例」を基に各分野の特性を踏まえて策定することとし、各分野の視点から意見をもらうため、「学系別検討チーム」を設置する。
- ・ 併せて分野ごとに活用しうるデータ指標やアンケート項目についても検討を行う。

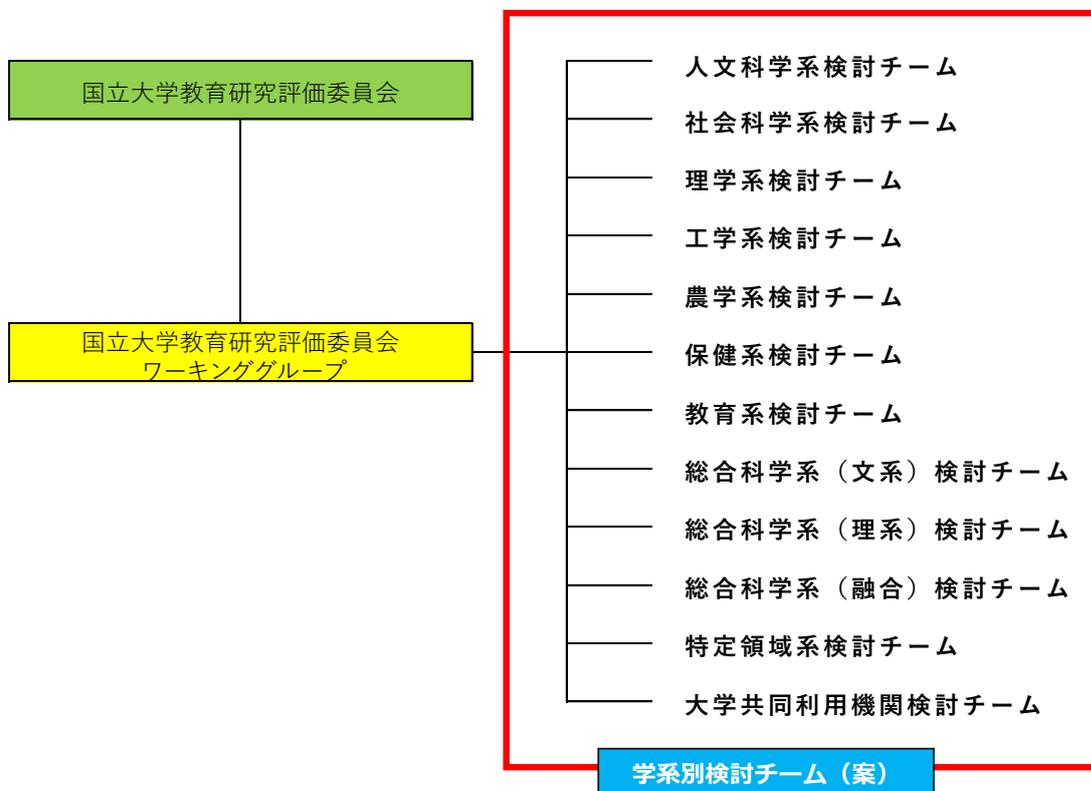
●「学系別検討チーム」の構成

- ・ 国立大学教育研究評価委員会ワーキンググループの下に、第3期の現況分析部会編成に応じた学系別の検討チームを設置。
- ・ 各チームの委員は、外部委員(各分野に属する大学教員等)及び研究開発部教員にて構成。
- ・ 外部委員については各学系の専門分野等を考慮し必要な人数を配置。

●「学系別検討チーム」の検討事項

- 1) 第3期教育研究評価(現況分析)における分析項目の学系別の記載内容に関すること
- 2) 各学系の評価に有用なデータ指標やアンケート項目等に関すること

【構成図(イメージ)】



(参考) 第2期の現況分析単位組織数

人文科学系	【教育40、研究25】	教育系	【教育123、研究55】
社会科学系	【教育122、研究66】	総合科学系	(文系) 【教育49、研究32】
理学系	【教育44、研究43】		(理系) 【教育72、研究90】
工学系	【教育93、研究59】		(融合) 【教育65、研究56】
農学系	【教育78、研究48】	特定領域系	【教育8、研究4】
保健系	【教育137、研究101】	大学共同利用機関	【研究19】